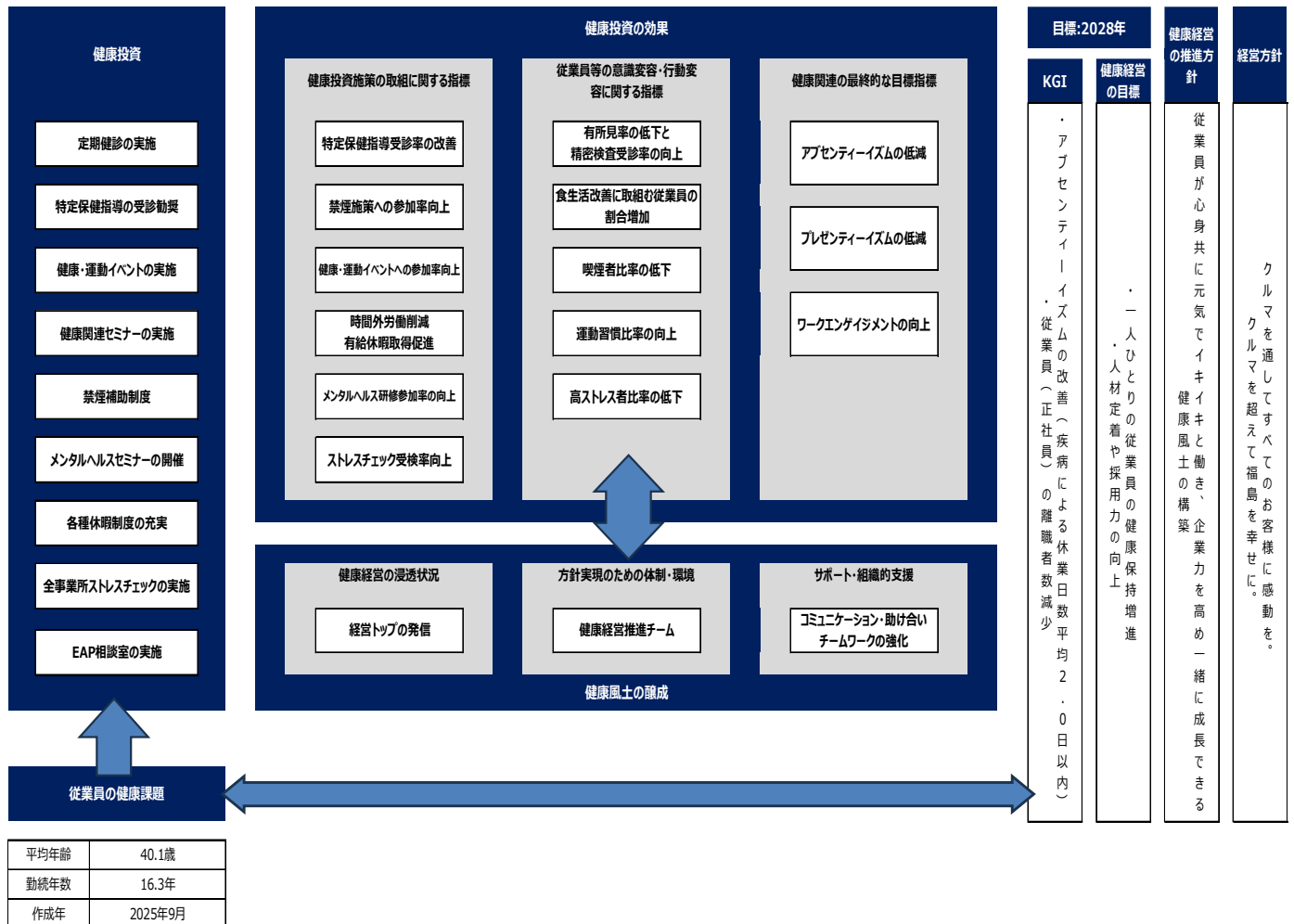


健康経営を通じて目指す姿・解決したい課題について

ダイハツ福島では健康宣言にもあるように従業員が心身共に元気でイキイキと働くことで企業力を高め、会社の持続的な成長に繋がり、企業理念である「クルマを通してすべてのお客様に感動を。クルマを超えて福島を幸せに。」を実現できと考えています。その企業理念の実現には従業員の健康保持増進とパフォーマンスの向上が必要不可欠です。ダイハツ福島では健康経営推進方針として **従業員が心身共に元気でイキイキと働き、企業力を高め、一緒に成長することができる健康風土の構築** を掲げ健康経営を通じて「アブセンティーイズムの低減」「プレゼンティーイズムの低減」「ワークライフバランスの充実」「ES・CS・DS の向上」を目指します。そしてそれらの健康経営の戦略や目標・取り組みを「健康経営戦略マップ」とし、全社員が一体となって健康経営への取り組みを推進してまいります。



「健康経営に関する KPI・各種指標・健康課題や取組結果について」

＜健康経営の効果について＞

当社は 2018 年 9 月に健康宣言を行い、従業員の健康保持増進とパフォーマンスの向上を目的として健康経営に取り組んでいます。

健康宣言の中にもあるように具体的な取り組みとしては、定期健康診断受診率 100%、生活習慣病予防検診の受診率向上、ストレスチェックの実施、インフルエンザ等感染症予防対策の推進、長時間労働の削減と有給休暇取得促進、メンタルヘルス不調の未然防止と再発防止に向けた取り組みの推進、ReBORN ミーティングの開催、社員旅行の定期開催、社員への運動機会提供などの取り組みを推進してまいりました。

経年で PDCA サイクルを回しながら取り組むことで、時間外労働の減少、有給休暇取得日数の向上など働き方改革も進み、また定期健診受診率、ストレスチェック受検率、健康チャレンジキャンペーン参加率も高水準を維持しており、従業員の健康への意識も向上しました。今後とも各種の健康関連施策を通じて従業員の健康保持増進とパフォーマンスの向上を図って参ります。

「健康経営戦略マップに関する指標」

＜健康投資施策の取組状況に関する指標＞

KPI	目標	2023年	2024年	2025年
定期健康診断受診率	100%	100.0%	100.0%	100.0%
ストレスチェック受検率	100%	100.0%	100.0%	100.0%
所定時間外労働（月平均）	10時間以内	13時間	11時間	10時間
有給休暇取得日数（年平均）	7日以上	10.2日	10.1日	9.6日
健康チャレンジキャンペーン参加率	80%以上	100.0%	100.0%	100.0%
健康関連・メンタルヘルス研修参加率	80%以上	79.7%	90.2%	85.8%
女性の健康管理研修参加率	80%以上	94.9%	70.6%	85.8%

〈従業員の意識・行動変容に関する指標〉

KPI	目標	2023年	2024年	2025年
定期健康診断有所見率	40%未満	41.7%	51.2%	-
特定保健指導受診率	30%以上	57.9%	55.0%	20.0%
精密検査受診率	30%以上	14.3%	18.6%	22.0%
喫煙者比率	40%未満	43.1%	40.6%	44.3%
運動習慣者比率	15%以上	13.8%	10.9%	12.9%
睡眠により十分な休養が取れている人の割合	60%以上	69.4%	62.5%	62.9%
高ストレス者比率	10%未満	21.4%	18.8%	21.2%

〈健康関連の最終的目標指標〉

KPI	目標	2023年	2024年	2025年
アブゼンチーイズム① 疾病休業（欠勤・休職）日数 全従業員平均	2.0日以内	0.8日	4.5日	0.7日
アブゼンチーイズム② 社員アンケートによる疾病休業日数 2025年度回答人数127人 回答率85.8%	2.0日以内	-	2.1日	3.8日
プレゼンチーイズム プレゼンチーイズム損失割合※1 2025年度回答人数127人 回答率85.8%	20%以内	-	25.1%	19.0%
ワーク・エンゲイジメント 仕事に対する活力度の全従業員平均※2 2025年度回答人数127人 回答率85.8%	3.0点以上	-	2.65点	2.79点
離職人数（正社員）	5人以内	3人	4人	5人

※1 全従業員を対象にWEBアンケートを実施、疾病が無い状態を100%とし現在の体調をパーセンテージで回答（100% - 回答値）

※2 全従業員を対象にWEBアンケートを実施、新職業性ストレス簡易調査票のワーク・エンゲイジメントに関する2項目を測定
最低1点～最高4点で、高得点ほど良好な状態を表す

〈労働安全衛生に関する指標〉

KPI	目標	2023年	2024年	2025年
安全衛生委員会実施率	100%	100.0%	100.0%	100.0%
労働災害発生件数	0件	1件	2件	3件

「健康経営を通じて目指す姿・解決したい課題」

ダイハツ福島は健康経営の取り組みを通じて、従業員の健康保持増進とパフォーマンスの向上という経営課題の解決を目指しております。そのためには従業員の健康増進や健康課題の解決を通じて、アブセンティーズム・プレゼンティーズムの改善、ES・CS・DSの向上、ワークライフバランスの充実・向上を図っていく必要があります。下記に経年での健康経営の取組みとその評価の一部について記載致します。

- ① 2024 年度から SPQ 東大 1 項目版を用いたプレゼンティーズム調査、有給休暇を含めた日数で病気休暇を従業員に聴取したアブセンティーズム調査、ワークエンゲイジメント調査（新職業性ストレス簡易調査票のワークエンゲイジメントに関する 2 項目）を開始。
- ② 精密検査受診率の向上を目指して対象者への受診勧奨を行ってきました。その結果、精密検査受診率は 2023 年度比で 7.7%増加したが、目標の 30%は未達。
- ③ 喫煙率低下に向けて 2018 年から「健康チャレンジキャンペーン（禁煙コース）」、「禁煙外来診察補助・禁煙補助剤購入補助制度」を行ってきたが、喫煙者比率は依然として高い水準である。
- ④ メンタルヘルス関連のセミナーを定期的に開催し、セルフケアの認知向上、メンタル不調者の早期発見や予防に努め、復職支援体制も整備しました。その結果、ストレスチェック受検率は高水準を維持するものの、高ストレス者比率は横ばい状況にあります。今後は高ストレス者比率 10%未満に改善を図り、従業員のパフォーマンス向上につなげます。

〈健康経営の個別施策に対する投資額〉※1 部

- ・ストレスチェック実施費用 投資額 209,132 円（2025 年度）
- ・介護関連研修費用 投資額 220,000 円（2025 年度）
- ・健康チャレンジキャンペーン 投資額 266,200 円（2025 年度）